

【表紙】	
【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年9月29日
【計算期間】	第23期中（自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）
【ファンド名】	サノフィ・シェアーズ (SANOFI SHARES)
【発行者名】	アムンディ・アセット・マネジメント (Amundi Asset Management)
【代表者の役職氏名】	従業員貯蓄・リタイアメント担当ディレクター (Director of Employee Savings and Retirement) キャサリン・リロイ (Catherine Leroy)
【本店の所在の場所】	フランス共和国パリ市75015、パストゥール通り91-93番地 (91-93 boulevard Pasteur 75015 Paris, FRANCE)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 石塚 洋之
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 長島・大野・常松法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士 今野 恵一朗
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 長島・大野・常松法律事務所
【電話番号】	03 - 6889 - 7000
【縦覧に供する場所】	該当なし

(注1) ユーロの円貨換算は、2022年9月12日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ = 143.83円）による。以下本書において同じ。

(注2) サノフィ・シェアーズ（SANOFI SHARES）（以下「本ファンド」という。）が発行できる受益証券（以下「本ファンド証券」という。）はユーロ建てのため、以下の金額表示は別段の記載がない限り、ユーロをもって行う。

(注3) 本書の中で金額及び比率を表示する場合、四捨五入されている。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入されている。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

1【ファンドの運用状況】

(1)【投資状況】

2022年8月31日現在

資産の種類	投資地域	総額（ユーロ）	総額（円）	投資比率（％）
サノフィ普通株式	フランス	279,074,075	40,139,224,207.25	99.85

(2)【運用実績】

【純資産の推移】

第23会計年度中間期末及び2022年8月までの各月末の純資産の推移は下記のとおり。

	純資産総額		1単位当たりの純資産額	
	ユーロ	円	ユーロ	円
第23会計年度中間期末	330,908,840.87	47,594,618,582.33	96.33488	13,855.85
2021年8月末日	267,621,486.68	38,491,998,429.18	87.62510	12,603.12
2021年9月末日	252,764,662.96	36,355,141,473.54	83.08463	11,950.06
2021年10月末日	307,484,135.65	44,225,443,230.54	86.43460	12,431.89
2021年11月末日	295,117,923.69	42,446,810,964.33	83.86401	12,062.16
2021年12月末日	310,190,100.06	44,614,642,091.63	88.58394	12,741.03
2022年1月末日	320,084,975.56	46,037,822,034.79	92.75528	13,340.99
2022年2月末日	320,177,502.63	46,051,130,203.27	93.47383	13,444.34
2022年3月末日	314,852,815.69	45,285,280,480.69	92.51509	13,306.45
2022年4月末日	339,617,303.20	48,847,156,719.26	101.17328	14,551.75
2022年5月末日	344,677,889.82	49,575,020,892.81	99.37048	14,292.46
2022年6月末日	330,908,840.87	47,594,618,582.33	96.33488	13,855.85
2022年7月末日	331,716,991.41	47,710,854,874.50	97.20314	13,980.73
2022年8月末日	279,489,295.91	40,198,945,430.74	82.19596	11,822.24

【分配の推移】

本ファンドは、配当を行っていない。

【収益率の推移】

	収益率（％）
本半期報告書提出日の直近日前1年間 (2021年8月31日から2022年8月31日)	-6.20

2【販売及び買戻しの実績】

	販売口数	買戻口数
本半期報告書提出日の直近日前1年間 (2021年8月31日から2022年8月31日)	334,685.63 (20,603.84)	135,059.91 (9,249.76)

(注) 括弧内の数字は本邦内における販売口数又は買戻口数を示す。

3【ファンドの経理状況】

- a. 以下に記載されている本ファンドの2022年6月30日に終了した期間に係る中間財務書類は、円換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳であり、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号、以下「中間財務諸表等規則」という。）第76条第4項ただし書の規定の適用を受けている。
- b. 本ファンドの原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本語訳の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。円換算額は、「中間財務諸表等規則」第79条の規定に基づき、2022年9月12日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1ユーロ = 143.83円の為替レートで換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。
- c. 上記財務書類は、フランスにおける独立監査人の監査を受けていない。

(1)【資産及び負債の状況】

CACEIS

2022年7月1日 23時23分29秒 バッチレポート

ポートフォリオ記録(投資履歴)

インベントリー: 2022年6月30日現在資産

ポートフォリオ: 8754 サノフィ・シェアーズ

換証済

適用為替相場: FXR ロイターレート

ポートフォリオの通貨: ユーロ

(簡易レポート・コード)

銘柄	スワップ契約資産/ ライン	数量・数量の 種類	上場通貨	上場通貨による 単位あたり原価・ 単価の種類	契約資産日	市場価格	市場価格 I F	原価合計	市場価格合計
株式及び類似証券									
<i>規制市場で取引されている株式及び類似証券</i>									
<i>規制市場又は類似市場で取引されている株式及び類似証券</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
FR0000120578 サノフィ		3,429,493.	ユーロ	76.7532 M	30/06/22	96.34 (13,857円)	T	263,224,685.34 (37,859,606千円)	330,397,355.62 (47,521,052千円)
資金									
<i>未払金及び未収金</i>									
<i>繰延払い</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
未払金(繰延払い)		299,281.03	ユーロ	1.	30/06/22	1.		299,281.03 (43,046千円)	299,281.03 (43,046千円)
<i>その他の未払金及び未収金</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
注文送受信(RTO)手数料		-20,989.56	ユーロ	1.	30/06/22	1.		-20,989.56 (-3,019千円)	-20,989.56 (-3,019千円)
未払金及び未収金									
						合計(ユーロ)		278,291.47 (40,027千円)	278,291.47 (40,027千円)
流動資産									
<i>フランスの現金</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
BOCIEUR CACEIS銀行		233,193.78	ユーロ	1.	30/06/22	1.		233,193.78 (33,540千円)	233,193.78 (33,540千円)
資金									
						合計(ユーロ)		511,485.25 (73,567千円)	511,485.25 (73,567千円)
ポートフォリオ: サノフィ・シェアーズ(8754)						(ユーロ)		263,736,170.59 (37,933,173千円)	330,908,840.87 (47,594,619千円)

CACEIS

2022年7月1日 23時23分29秒 バッチレポート

ポートフォリオ記録(投資履歴)

インベントリー: 2022年6月30日現在資産

ポートフォリオ: 8754 サノフィ・シェアーズ

検証済

適用為替相場: FXR ロイターレート

ポートフォリオの通貨: ユーロ

(簡易レポート)

ファンド・ポートフォリオ:		330,397,355.62				
		(47,521,052千円)				
当日管理手数料						
会社負担の手数料						
事務管理費		181.32 ユーロ				
		(26,079円)				
銘柄	通貨	純資産価額	口数	1口あたりの純資産額	係数	為替レート
CO Q30004087548 サノフィ・シェアーズ	ユーロ	330,908,840.87 (47,594,619千円)	3,434,984.4725	96.33488 (13,856円)	100.	
ユーロによる純資産価額合計:		330,908,840.87 (47,594,619千円)				
2022年6月29日付前回評価額:						
CO	サノフィ・シェアーズ		前回1口あたり評価額:	100.86769 (ユーロ)		増減率:
				(14,508円)		

(2) 【投資有価証券明細表等】**【投資株式明細表】**

投資有価証券明細表については、「(1)資産及び負債の状況」の項目に記載した証券評価額の経緯を御参照ください。

【株式以外の投資有価証券明細表】

該当事項なし。

【投資不動産明細表】

該当事項なし。

【その他投資資産明細表】

該当事項なし。

【借入金明細表】

該当事項なし。

4【管理会社の概況】

(1)【資本金の額】

資本金の額

授權資本及び払込資本金は1,143,615,555ユーロ（164,486,225,275.65円）で、2022年7月末日現在全額払込済である。

管理会社が発行する株式の総数及び発行済株式総数

2022年7月31日現在

発行する株式総数	76,242,037株
発行済株式総数	76,242,037株

(2)【事業の内容及び営業の状況】

フランス財政金融法L.532-9条以下、L.214-24条及びL.224-25条に定められる範囲内で資産管理会社としての地位に従って、管理会社は、法律により許容される商品を用いて、主に第三者のために資産を個別的又は集散的に運用する。

管理会社はまた、権限を付与されている付帯活動及び主たる活動を促進する関連業務を行う。

管理会社は、本ファンドの資産（以下「本ファンド資産」という。）の管理・運用を行う。管理会社は、本ファンド資産の保管業務を保管受託銀行であるカセイス・バンク（CACEIS BANK）に委託している。

管理会社は、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

2022年7月31日現在

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
フランス	1,462	736.23

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
(1) 従業員持株ファンド	307	42.83
(2) 短期	115	127.63
(3) 株式	126	38.63
(4) 債券	226	448.57
(5) 分散型（株式及び債券）	270	48.28
(6) 不動産及び代替資産	21	6.32
(7) ストラクチャード・ファンド	397	23.96

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
ルクセンブルグ	288	135.29

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
(1) ストラクチャード・ファンド	28	4.37
(2) 短期	4	8.27
(3) 株式	127	80.66
(4) 債券	106	37.30
(5) 分散型（株式及び債券）	15	3.41
(6) 不動産及び代替資産	8	1.27

(3) 【その他】

本書提出日前6ヶ月以内において、訴訟事件その他管理会社に重要な影響を及ぼした事実及び重要な影響を与えることが予想される事実はない。

ただし、2017年から2019年の間に行われた特別調査の後、フランスの規制当局である金融市場庁は、2020年6月12日に、さまざまな苦情について管理会社に対する通知を行った。これらの苦情は、2014年から2015年の間に、管理会社の2人の従業員によって行われた限られた数の取引に関するものであり、金融市場庁執行委員会が本件の調査のために任命する報告者により調査が行われる予定である。管理会社は、本件の解決のため、規制当局に最大限協力する。本日現在、管理会社に課されている制裁はない。

本日現在、管理会社のグループ会社又はその従業員に対して当局により開始されているその他の行政手続又は規制手続はない。

5【管理会社の経理の概況】

- a. 以下に記載されている本ファンドの管理会社であるアムンディ・アセット・マネジメント（以下「管理会社」という。）の2021年12月31日に終了した期間に係る財務書類は、円換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳である。
- b. 以下に記載されている管理会社の財務書類は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）第131条第5項ただし書の規定の適用を受けている。
原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるプライスウォーターハウスクーパースオーディット、アーンスト・アンド・ヤング・エ・オートル及びマザーから金融商品取引法第193条の2第1項第1号に規定される「監査証明に相当すると認められる証明」を受けており、添付のとおり、当該証明に係る監査報告書を受領している。
- c. 管理会社の原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本語訳の財務書類には、円換算額が併記されている。円換算額は、「財務諸表等規則」第134条の規定に基づき、2022年9月12日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1ユーロ＝143.83円の為替レートで換算されている。なお、百万円未満の金額は四捨五入されている。

(1)【資産及び負債の状況】

アムンディ・アセット・マネジメント(SAS)2021年12月31日に終了した年度の財務諸表(単位:千ユーロ)

資産の部

(単位:千ユーロ/百万円)

勘定科目	総額		償却費		2021/12/31		2020/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円
払込前資本	0	0		0	0	0	0	0
創業費	0	0	0	0	0	0	0	0
開発費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業権、特許、類似の権利	6,178	889	6,178	889	0	0	0	0
事業資産	136,209	19,591	1,067	153	135,141	19,437	124,291	17,877
その他の無形資産	0	0	0	0	0	0	149	21
無形資産の前払金	0	0	0	0	0	0	0	0
無形資産合計	142,386	20,479	7,245	1,042	135,141	19,437	124,441	17,898
土地	0	0	0	0	0	0	0	0
建物	0	0	0	0	0	0	0	0
工場機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0
その他有形固定資産	51,317	7,381	46,343	6,666	4,974	715	9,269	1,333
流動資産	2,491	358	0	0	2,491	358	1	0
前払金・預金	0	0	0	0	0	0	0	0
有形資産合計	53,808	7,739	46,343	6,666	7,465	1,074	9,270	1,333
持分法で評価される持分	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の持分	5,557,635	799,355	157,700	22,682	5,399,934	776,673	4,562,649	656,246
株式持分による債権	1,274	183	0	0	1,274	183	1,137	164
その他固定投資	8	1	0	0	8	1	8	1
ローン	1,676,752	241,167	0	0	1,676,752	241,167	1,565,304	225,138
その他の金融投資	7,029	1,011	0	0	7,029	1,011	6,466	930
金融投資合計	7,242,697	1,041,717	157,700	22,682	7,084,997	1,019,035	6,135,564	882,478
固定資産合計 (I)	7,438,892	1,069,936	211,288	30,390	7,227,603	1,039,546	6,269,275	901,710
商品備品	0	0	0	0	0	0	0	0
仕掛品(商品)	0	0	0	0	0	0	0	0
仕掛品(サービス)	0	0	0	0	0	0	0	0
中間製品・最終製品	0	0	0	0	0	0	0	0
商品	0	0	0	0	0	0	0	0
在庫合計	0	0	0	0	0	0	0	0
注文による前払金・預け金	10,140	1,458	0	0	10,140	1,458	10,469	1,506
営業債権及び関連債権	449,270	64,619	411	59	448,860	64,560	315,216	45,338
その他債権	135,086	19,429	0	0	135,086	19,429	45,095	6,486
引受・払込要請資本(未払込)	0	0	0	0	0	0	0	0
債権合計	584,356	84,048	411	59	583,946	83,989	360,310	51,823
短期投資証券	23,209	3,338	92	13	23,117	3,325	54,208	7,797
うち、自己株式:								
現金及び現金同等物	25,389	3,652	0	0	25,389	3,652	24,441	3,515
現金合計	48,597	6,990	92	13	48,506	6,977	78,649	11,312
前払費用	1,798	259	0	0	1,798	259	2,586	372
流動資産合計 (II)	644,891	92,755	502	72	644,389	92,682	452,014	65,013
発行費(未償却)(III)	0	0			0	0	0	0
債券償還プレミアム(IV)	0	0			0	0	0	0
為替差損(V)	24,621	3,541			24,621	3,541	17,333	2,493
資産合計 (I~V)	8,108,404	1,166,232	211,791	30,462	7,896,613	1,135,770	6,738,622	969,216

アムンディ・アセット・マネジメント(SAS)2021年12月31日に終了した年度の財務諸表(単位:千ユーロ)

資本と負債の部

(単位:千ユーロ/百万円)

負債	2021/12/31		2020/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円
株式資本 うち、払込済:1,143,616千ユーロ(164,486百万円)	1,143,616	164,486	1,086,263	156,237
発行、合併、譲渡プレミアム	3,888,757	559,320	3,296,110	474,080
再評価準備金 うち、持分法評価差異:0千ユーロ(0百万円)	0	0	0	0
法定準備金	108,626	15,624	108,626	15,624
法定/契約準備金	0	0	0	0
規制準備金 うち、価格変動引当金繰入額:0千ユーロ(0百万円)	0	0	0	0
その他の準備金 うち、オリジナル芸術作品購入準備金:701,530千ユーロ(100,901百万円)	13,292	1,912	13,797	1,984
準備金合計	121,918	17,535	122,423	17,608
剰余金	750,800	107,988	795,406	114,403
当期利益(損失)	763,130	109,761	618,907	89,017
投資補助金	0	0	0	0
規制引当金	0	0	0	0
資本合計(I)	6,668,221	959,090	5,919,109	851,345
非議決権株式発行による受取金	0	0	0	0
条件付前払金	0	0	0	0
その他資本合計(II)	0	0	0	0
負債引当金	7,391	1,063	5,566	801
費用引当金	18,333	2,637	43,574	6,267
負債及び費用引当金合計(III)	25,724	3,700	49,140	7,068
転換社債	0	0	0	0
その他社債	0	0	0	0
金融機関借入金	338,426	48,676	191,158	27,494
借入金その他金融負債 うち、参加ローン:0千ユーロ(0百万円)	0	0	0	0
金融負債合計	338,426	48,676	191,158	27,494
現在の注文で受け取った前払金・預け金	20,360	2,928	4,638	667
サプライヤーに対する債務及び類似勘定	349,348	50,247	256,408	36,879
税金及び従業員関連債務	302,985	43,578	218,421	31,415
固定資産に係る負債及び類似勘定	0	0	0	0
その他負債	175,840	25,291	84,351	12,132
営業負債合計	828,173	119,116	559,179	80,427
未収利益	0	0	0	0
負債合計(IV)	1,186,959	170,720	754,975	108,588
為替差益(V)	15,709	2,259	15,398	2,215
負債合計(I~V)	7,896,613	1,135,770	6,738,622	969,216

当期損益: 763,129,965.62 ユーロ(109,760,982,955円)
貸借対照表合計: 7,896,613,212.05ユーロ(1,135,769,878,289円)

AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2021

BILAN ACTIF

Rubriques	Brut	Amort.	31/12/2021	31/12/2020
Capital souscrit non appelé	0		0	0
Frais d'établissement	0	0	0	0
Frais de développement	0	0	0	0
Concessions,brevets et droits similaires	6 178	6 178	0	0
Fonds commercial	136 209	1 067	135 141	124 291
Autres immobilisations incorporelles	0	0	0	149
Avances sur immobilisations incorporelles	0	0	0	0
TOTAL immobilisations incorporelles	142 386	7 245	135 141	124 441
Terrains	0	0	0	0
Constructions	0	0	0	0
Installations techniques, matériel	0	0	0	0
Autres immobilisations corporelles	51 317	46 343	4 974	9 269
Immobilisations en cours	2 491	0	2 491	1
Avances et acomptes	0	0	0	0
TOTAL immobilisations corporelles	53 808	46 343	7 465	9 270
Participations selon la méthode de meq	0	0	0	0
Autres participations	5 557 635	157 700	5 399 934	4 562 649
Créances rattachées à des participations	1 274	0	1 274	1 137
Autres titres immobilisés	8	0	8	8
Prêts	1 676 752	0	1 676 752	1 565 304
Autres immobilisations financières	7 029	0	7 029	6 466
TOTAL immobilisations financières	7 242 697	157 700	7 084 997	6 135 564
TOTAL ACTIF IMMOBILISE (I)	7 438 892	211 288	7 227 603	6 269 275
Matières premières, approvisionnements	0	0	0	0
En cours de production de biens	0	0	0	0
En cours de production de services	0	0	0	0
Produits intermédiaires et finis	0	0	0	0
Marchandises	0	0	0	0
TOTAL Stock	0	0	0	0
Avances et acomptes versés sur commandes	10 140	0	10 140	10 469
Clients et comptes rattachés	449 270	411	448 860	315 216
Autres créances	135 086	0	135 086	45 095
Capital souscrit et appelé, non versé	0	0	0	0
TOTAL Créances	584 356	411	583 946	360 310
Valeurs mobilières de placement	23 209	92	23 117	54 208
dont actions propres:				
Disponibilités	25 389	0	25 389	24 441
TOTAL Disponibilités	48 597	92	48 506	78 649
Charges constatées d'avance	1 798	0	1 798	2 586
TOTAL ACTIF CIRCULANT (II)	644 891	502	644 389	452 014
Frais d'émission d'emprunt à étaler (III)	0		0	0
Prime de remboursement des obligations (IV)	0		0	0
Ecart de conversion actif (V)	24 621		24 621	17 333
TOTAL GENERAL ACTIF (I à V)	8 108 404	211 791	7 896 613	6 738 622

AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2021

BILAN PASSIF

BILAN-PASSIF	31/12/2021	31/12/2020
Capital social ou individuel dont versé : 1 143 616	1 143 616	1 086 263
Primes d'émission, de fusion, d'apport,	3 888 757	3 296 110
Ecart de réévaluation dont écart d'équivalence 0	0	0
Réserve légale	108 626	108 626
Réserves statutaires ou contractuelles	0	0
Réserves réglementées dont réserve des prov. fluctuation des cours : 0	0	0
Autres réserves dont réserve achat d'œuvres originales d'artistes : 701 530	13 292	13 797
TOTAL Réserves	121 918	122 423
Report à nouveau	750 800	795 406
RÉSULTAT DE L'EXERCICE (bénéfice ou perte)	763 130	618 907
Subventions d'investissement	0	0
Provisions réglementées	0	0
TOTAL CAPITAUX PROPRES (I)	6 668 221	5 919 109
Produit des émissions de titres participatifs	0	0
Avances conditionnées	0	0
TOTAL AUTRES FONDS PROPRES (II)	0	0
Provisions pour risques	7 391	5 566
Provisions pour charges	18 333	43 574
TOTAL PROVISIONS POUR RISQUES ET CHARGES (III)	25 724	49 140
Emprunts obligataires convertibles	0	0
Autres emprunts obligataires	0	0
Emprunts et dettes auprès des établissements de crédit	338 426	191 158
Emprunts et dettes financières dont emprunts participatifs : 0 divers	0	0
TOTAL Dettes financières	338 426	191 158
Avances et acomptes reçus sur commandes en cours	20 360	4 638
Dettes fournisseurs et comptes rattachés	349 348	256 408
Dettes fiscales et sociales	302 985	218 421
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés	0	0
Autres dettes	175 840	84 351
TOTAL Dettes d'exploitation	828 173	559 179
Produits constatés d'avance	0	0
TOTAL DETTES (IV)	1 186 959	754 975
Ecart de conversion Passif (V)	15 709	15 398
TOTAL GENERAL - PASSIF (I à V)	7 896 613	6 738 622

Résultat de l'exercice en centimes 763 129 965,62

Total du bilan 7 896 613 212,05

(2)【損益の状況】

アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2021年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

損益計算書（表）

（単位：千ユーロ/百万円）

損益計算書	フランス		輸出		2021/12/31		2020/12/31			
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円		
再販売用に購入した商品の販売	0	0	0	0	0	0	0	0		
商品原価	0	0	0	0	0	0	0	0		
サービス原価	1,112,801	160,054	242,585	34,891	1,355,386	194,945	1,097,889	157,909		
純収益	1,112,801	160,054	242,585	34,891	1,355,386	194,945	1,097,889	157,909		
保管生産					0	0	0	0		
固定資産生産					0	0	0	0		
営業補助金					830	119	0	0		
償却費・引当金の戻し入れ、費用の再分類					7,855	1,130	24,712	3,554		
その他利益					2,626	378	4,965	714		
					営業収益合計 (I)		1,366,697	196,572	1,127,566	162,178
再販売用商品の購入（関税込み）					0	0	0	0		
在庫（商品）の変動					0	0	0	0		
商品備品の購入（関税込み）					0	0	0	0		
在庫（商品備品）の変動					0	0	0	0		
その他の購入、外部費用					819,931	117,931	687,240	98,846		
税金その他課税					42,058	6,049	40,877	5,879		
給料					215,929	31,057	175,316	25,216		
給付					105,126	15,120	87,257	12,550		
営業引当金	固定資産	減価償却・償却費			4,629	666	4,437	638		
		引当金へ振替			0	0	0	0		
	流動資産：	引当金へ振替			6	1	242	35		
		リスク及び費用：引当金へ振替			10,364	1,491	13,409	1,929		
その他費用				471	68	761	109			
					営業費用合計 (II)		1,198,514	172,382	1,009,540	145,202
営業損益					168,184	24,190	118,026	16,976		
割り当てられた利益又は振り替えられた損失 (III)					0	0	58	8		
発生した損失又は振り替えられた利益 (IV)					1,015	146	0	0		
投資による金融利益					681,595	98,034	605,215	87,048		
その他証券及び固定資産債権による利益					5	1	42	6		
その他利息及び類似利益					46	7	51	7		
引当金の戻し入れ、費用の再分類					52,099	7,493	5,642	811		
為替差益					410	59	89	13		
有価証券の売却に係る純利益					2,804	403	146	21		
					金融利益合計 (V)		736,958	105,997	611,184	87,907
償却・引当の金融引当金					2,959	426	45,913	6,604		
利息及び類似費用					2,382	343	2,814	405		
為替差損					376	54	535	77		
有価証券の売却に係る純費用					72	10	423	61		
					金融費用合計 (VI)		5,789	833	49,686	7,146
金融利益（損失）					731,169	105,164	561,498	80,760		
税引前当期利益（損失）(I-II+III-IV+V-VI)					898,337	129,208	679,583	97,744		

アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2021年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

損益計算書（続き）

損益計算書（続き）	2021/12/31		2020/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円
運用取引に係る特別利益	3,622	521	407	59
資本取引に係る特別利益	2,057	296	7,702	1,108
引当金の戻し入れ、費用の再分類	15,000	2,157	337	48
特別利益合計 (VII)	20,679	2,974	8,446	1,215
運用取引に係る特別費用	35,996	5,177	2,159	311
資本取引に係る特別費用	37,778	5,434	12,501	1,798
償却・引当の特別引当金	61	9	6,300	906
特別費用合計 (VIII)	73,835	10,620	20,959	3,015
特別利益(VII-VIII)	-53,156	-7,645	-12,513	-1,800
従業員利益分配 (IX)	20,170	2,901	14,763	2,123
法人税 (X)	61,881	8,900	33,399	4,804
利益合計 (I + III + V + VII)	2,124,334	305,543	1,747,254	251,308
費用合計 (II + IV + VI + VIII + IX + X)	1,361,204	195,782	1,128,347	162,290
利益（損失）（利益合計 - 費用合計）	763,130	109,761	618,907	89,017

AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2021

COMPTE DE RESULTAT (en liste)

COMPTE DE RESULTAT		France	Exportation	31/12/2021	31/12/2020
Ventes de marchandises		0	0	0	0
Production vendue biens		0	0	0	0
Production vendue services		1 112 801	242 585	1 355 386	1 097 889
Chiffres d'affaires nets		1 112 801	242 585	1 355 386	1 097 889
Production stockée				0	0
Production immobilisée				0	0
Subventions d'exploitation				830	0
Reprises sur amortissements et provisions, transferts de charges				7 855	24 712
Autres produits				2 626	4 965
Total des produits d'exploitation (I)				1 366 697	1 127 566
Achats de marchandises (y compris droits de douane)				0	0
Variation de stock (marchandises)				0	0
Achats de matières premières et autres approvisionnements (y compris droits de douane)				0	0
Variation de stock (matières premières et approvisionnements)				0	0
Autres achats et charges externes				819 931	687 240
Impôts, taxes et versements assimilés				42 058	40 877
Salaires et traitements				215 929	175 316
Charges sociales				105 126	87 257
Dotations d'exploitation	sur immobilisations	Dotations aux amortissements		4 629	4 437
		Dotations aux provisions		0	0
	Sur actif circulant : dotations aux provisions		6	242	
	Pour risques et charges : dotations aux provisions		10 364	13 409	
Autres charges				471	761
Total des charges d'exploitation (II)				1 198 514	1 009 540
RÉSULTAT D'EXPLOITATION				168 184	118 026
Bénéfice attribué ou perte transférée (III)				0	58
Perte supportée ou bénéfice transféré (IV)				1 015	0
Produits financiers de participations				681 595	605 215
Produits des autres valeurs mobilières et créances de l'actif immobilisé				5	42
Autres intérêts et produits assimilés				46	51
Reprises sur provisions et transferts de charges				52 099	5 642
Différences positives de change				410	89
Produits nets sur cessions de valeurs mobilières de placement				2 804	146
Total des produits financiers (V)				736 958	611 184
Dotations financières aux amortissements et provisions				2 959	45 913
Intérêts et charges assimilés				2 382	2 814
Différences négatives de change				376	535
Charges nettes sur cessions de valeurs mobilières de placement				72	423
Total des charges financières (VI)				5 789	49 686
RÉSULTAT FINANCIER				731 169	561 498
RESULTAT COURANT AVANT IMPOTS (I-II+III-IV+V-VI)				898 337	679 583

AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2021

COMPTE DE RESULTAT (suite)

COMPTE DE RESULTAT (suite)	31/12/2021	31/12/2020
Produits exceptionnels sur opérations de gestion	3 622	407
Produits exceptionnels sur opérations en capital	2 057	7 702
Reprises sur provisions et transferts de charges	15 000	337
<i>Total des produits exceptionnels (VII)</i>	<i>20 679</i>	<i>8 446</i>
Charges exceptionnelles sur opérations de gestion	35 996	2 159
Charges exceptionnelles sur opérations en capital	37 778	12 501
Dotations exceptionnelles aux amortissements et provisions	61	6 300
<i>Total des charges exceptionnelles (VIII)</i>	<i>73 835</i>	<i>20 959</i>
RESULTAT EXCEPTIONNEL (VII -VIII)	-53 156	-12 513
Participation des salariés aux résultats de l'entreprise (IX)	20 170	14 763
Impôts sur les bénéfices (X)	61 881	33 399
TOTAL DES PRODUITS (I + III + V + VII)	2 124 334	1 747 254
TOTAL DES CHARGES (II + IV + VI + VIII + IX + X)	1 361 204	1 128 347
BÉNÉFICE OU PERTE (total des produits - total des charges)	763 130	618 907

PricewaterhouseCoopers Audit
63, rue de Villiers
92208 Neuilly-sur-Seine cedex
S.A.S. au capital de €2.510.460
672 006 483 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes
Membre de la compagnie
régionale de Versailles et du Centre

ERNST & YOUNG et Autres
Tour First, TSA 14444
92075 Paris La Défense cedex
SAS à capital variable
438 476 913 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes
Membre de la compagnie régionale
de Versailles et du Centre

Mazars
61, rue Henri Regnault
92075 Paris La Défense cedex
SA au capital de 8 320 000 euros
784 824 153 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes
Membre de la compagnie
régionale de Versailles et du Centre

年次会計監査報告書

（2021年12月31日終了事業年度）

単独株主、Amundi Asset Management

監査意見

株主総会決議及び単独株主の決定により委託された監査任務遂行にあたり、当監査法人は、本報告書に添付されている2021年12月31日終了事業年度のアムンディ・アセット・マネジメント（Amundi Asset Management）の年次財務諸表に関わる監査を実施しました。

結論として、年次財務諸表が、フランスにおいて一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、会社の2021年12月31日現在における資産と負債及び財政状態、並びに同日に終了した事業年度の経営状態を適正かつ公正に表示したものであることを証明します。

監査意見の基礎

監査の枠組み

当監査法人はフランスの専門的職業基準に従い監査を実施しました。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断しています。

この基準に基づく当監査法人の責任は、当報告書の「年次財務諸表の監査に関わる法定監査人の責任」セクションに詳述されています。

独立性

当監査法人は、2021年1月1日から当監査法人の報告書の日付までの期間、法定監査人に関するフランス商法（*code de commerce*）及びフランスの職業倫理規範（*code de déontologie*）の独立性要件に準拠して監査業務を実施しました。

考慮すべき問題の強調

上記の監査意見に疑いを挟むことなく、当監査法人は、退職後給付及びその他の類似する給付の評価及び会計方法に関連して、2021年11月5日付の修正勧告ANC第2013-02号の適用の結果を説明する財務諸表の注記「退職、早期退職、及び退職給付義務 確定給付型年金制度」に記載されている以下の事項に注意を喚起します。

評価の妥当性

新型コロナウイルス感染症(Covid-19)のパンデミックに関する世界的な危機のために、当期の財務諸表は特殊な状況下で作成され、監査されました。実際、この危機及び衛生上の緊急事態宣言を背景に取られた例外的な措置が企業、特にその事業及び資金調達に多大な影響を及ぼし、将来予想について大きな不透明性をもたらしています。旅行制限及びリモートワークなどの一部措置も、企業の内部組織及び監査の実施に影響しました。

状況がかくも複雑かつ変化し続けているなかではありますが、評価の正当性に関するフランス商法(*code de commerce*)の第L. 823-9条及びR. 823-7条の要件に従い、当監査法人の専門的判断において、当期の財務諸表の監査において最も重要であった以下の事項、並びにそれらのリスクに当監査法人がいかに焦点を合わせたかについてお知らせします。

これらの問題は、当監査法人による財務諸表全体の監査の文脈で取り上げられ、上記の文脈で同意され、それについての当監査法人の意見形成の観点から取り上げられたものであり、当監査法人は財務諸表の特定の項目について個別の意見を提供するものではありません。

持分の定量化:

財務諸表作成の一環として、会社は会計上の見積り、特に株式投資及び他の非流動投資の評価に関して見積りを実施します(財務諸表注記「会計原則及び方法」)。当監査法人は、使用された仮定を審査し、これらの会計上の見積りが、年次財務諸表注記「会計原則及び方法」に記載された原則に準拠した記録された方法に基づいていることを検証しました。

法的リスク及び財務リスクの引当金:

財務諸表注記「会計原則及び方法」並びに「引当金及び減損」に記載された通り、会社はさらされている法的リスク及び税リスクをカバーするために引当金を積み立てています。当監査法人は、これらのリスクを特定して評価し、必要とみなされる引当金の金額を決定するために経営陣が設定した手続きを審査しました。また、当監査法人は年次財務諸表注記に開示された情報の適切性も審査しました。

運用報酬:

財務諸表の注記「会計原則と方法」に記載されているように、貴社は受託している一部のファンドから運用報酬を受け取っています。これらの運用報酬は、業績目標の達成次第であり、諸条件が満たされた場合にのみ報奨として受け取るものです。当監査法人は、運用報酬の内部統制の枠組みを再検討するとともに、ファンドの証券をサンプルとして、運用報酬の計算を検査しました。

特定の評価

当監査法人は、フランスの専門的職業基準に従い、法律で義務付けられた特定の評価を実施しました。

社長の経営報告書に記載されている情報の公正な提示及び財務諸表との整合性について、また、財務状態に関するその他の文書や、唯一の株主に提出された財務諸表についても、当監査法人が報告すべき問題は一切ありません。

当監査法人は、フランス商法(*Code de commerce*)第D.441-6条に規定されている支払期日に関する情報の公正な提示と、財務諸表との整合性を証明します。当監査法人は、フランスの法律に準拠し、投資有価証券の購入による支出及び株式取得による企業支配権に関する必要な情報が経営報告書に適切に開示されていることを検証しました。

年次財務諸表に関わる経営管理者及びガバナンス責任者の責任

フランスの会計原則に準拠して、年次財務諸表を作成し適正に表示すること、また、不正又は誤謬かを問わず、重要な虚偽表示のない年次財務諸表の作成に必要なと判断される内部統制を整備することは、経営管理者にその責任があります。

年次財務諸表の作成においては、継続企業として存続する会社の能力の評価、該当する場合、継続企業の前提に関する事項の開示、並びに会社の清算又は事業の停止を予定していない限り継続企業を前提とした会計基準を使用することにつき、その責任は経営管理者にあります。

年次財務諸表は社長により承認を受けました。

年次財務諸表の監査に関わる法定監査人の責任

当監査法人の責任は、年次会計監査報告書を発行することです。当監査法人は、年次財務諸表全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ることを目的としています。合理的な保証とは、高い水準の保証ではありますが、専門的職業基準に準拠して実施された監査において、重要な虚偽表示が存在する場合に常に発見されるという絶対的な保証ではありません。虚偽表示は、不正又は誤謬により生じ得るもので、個別又は合算した際、当該財務諸表を基に下される利用者の経済的決定に影響を及ぼすと合理的に予想され得る場合に、重要とみなされます。

フランス商法（*code de commerce*）第L.823-10-1条に記載のとおり、当監査法人の法定監査には、会社の存続能力又は会社の業務執行の品質に関する保証は含まれていません。

フランスの専門的職業基準に従い実施される監査の一環として、法定監査人は監査全体にわたり専門的職業判断を行うことに加え、下記の事項を実施します。

不正又は誤謬かを問わず、年次財務諸表の重要な虚偽表示リスクを特定し評価する。また、当該リスクに対応した監査手続を立案して実施し、監査意見の基礎を提供する上で十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽表示を発見できないリスクは、誤謬によるリスクの場合より高い。その理由としては、不正が共謀、偽造、意図的な欠落、不実表示、又は内部統制の無効化の可能性を含んでいることが挙げられる。

状況に応じて適切な監査手続を立案するため、監査に関連する内部統制についての理解を得る。しかしこれは、内部統制の有効性に関する意見を表明することを目的としていない。

使用される会計方針の適切性と、会計見積り及び経営管理者による年次財務諸表上の関連する開示の合理性を評価する。

経営管理者による継続企業を前提とした会計基準の使用の適切性に関して評価するとともに、入手した監査証拠に基づいて、会社の継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関連した重要な不確実性が存在するかどうかを判断する。当該判断は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象又は状況によって、会社が継続企業として存続できなくなることがある。法定監査人が、重要な不確実性が存在すると結論付ける場合、年次財務諸表における関連する開示に対して監査報告書において注意を促すか、そのような開示がない又は不十分である場合、監査意見を修正することが求められる。

全体としての年次財務諸表の表示を検討し、当該財務諸表が、公正な表示を達成するという点において、基礎となる取引及び事象を表示しているかどうか評価する。

ヌイイシュールセーヌ市及びラ・デファンズ市にて 2022年4月14日

共同法定監査人
署名

PricewaterhouseCoopers Audit

ERNST & YOUNG et Autres

Mazars

Laurent Tavernier

Claire Rochas

Jean Latorzeff

[次へ](#)

PricewaterhouseCoopers Audit
63, rue de Villiers
92208 Neuilly-sur-Seine cedex
S.A.S. au capital de €2.510.460
672 006 483 R.C.S. Nanterre

ERNST & YOUNG et Autres
Tour First, TSA 14444
92075 Paris La Défense cedex
SAS à capital variable
438 476 913 R.C.S. Nanterre

Mazars
61, rue Henri Regnault
92075 Paris La Défense cedex
SA au capital de 8 320 000 euros
784 824 153 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes
Membre de la compagnie
régionale de Versailles et du Centre

Commissaire aux Comptes Membre
de la compagnie régionale de
Versailles et du Centre

Commissaire aux Comptes
Membre de la compagnie
régionale de Versailles et du Centre

Rapport des commissaires aux comptes sur les comptes annuels

(Exercice clos le 31 décembre 2021)

A l'associé unique de la société Amundi Asset Management

Opinion

En exécution de la mission qui nous a été confiée par votre assemblée générale et par décision de l'associé unique, nous avons effectué l'audit des comptes annuels de la société Amundi Asset Management relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2021, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine de la société à la fin de cet exercice.

Fondement de l'opinion

Référentiel d'audit

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion.

Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « Responsabilités des commissaires aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels » du présent rapport.

Indépendance

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le code de commerce et par le code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes sur la période du 1^{er} janvier 2021 à la date d'émission de notre rapport.

Observation

Sans remettre en cause l'opinion exprimée ci-dessus, nous attirons votre attention sur la note "Engagements en matière de retraite, de pré-retraite et d'indemnités de fin de carrière - régimes à prestations définies" de l'annexe des comptes annuels qui expose les conséquences de l'application de la recommandation ANC n°2013-02 modifiée le 5 novembre 2021 relative aux règles d'évaluation et de comptabilisation des engagements de retraite et avantages similaires.

Justification des appréciations

La crise mondiale liée à la pandémie de COVID-19 crée des conditions particulières pour la préparation et l'audit des comptes de cet exercice. En effet, cette crise et les mesures exceptionnelles prises dans le cadre de l'état d'urgence sanitaire induisent de multiples conséquences pour les entreprises, particulièrement sur leur activité et leur financement, ainsi que des incertitudes accrues sur leurs perspectives d'avenir. Certaines de ces mesures, telles que les restrictions de déplacement et le travail à distance, ont également eu une incidence sur l'organisation interne des entreprises et sur les modalités de mise en œuvre des audits.

C'est dans ce contexte complexe et évolutif que, en application des dispositions des articles L.823-9 et R.823-7 du code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance les appréciations suivantes qui, selon notre jugement professionnel, ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

Valorisation des participations :

Votre société procède à des estimations dans le cadre habituel de la préparation de ses comptes annuels, qui portent, notamment, sur la valorisation des participations et autres titres immobilisés (note « Principes et méthodes comptables » dans l'annexe aux comptes annuels). Nous avons examiné les hypothèses retenues et apprécié que ces estimations comptables s'appuient sur des méthodes documentées conformes aux principes décrits dans la note « Principes et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels.

Provisions pour risques juridiques et fiscaux :

Comme indiqué dans les notes « Principes et méthodes comptables » et « Provisions et dépréciations » de l'annexe aux comptes annuels, votre société constitue des provisions pour couvrir les risques juridiques et fiscaux auxquels elle est exposée. Nous avons examiné le dispositif mis en place par la direction pour identifier et évaluer ces risques ainsi que pour déterminer le montant des provisions qu'elle estime nécessaires. Nous avons également apprécié le caractère approprié de l'information donnée dans l'annexe aux comptes annuels.

Commissions de surperformance :

Comme indiqué dans la note « Principes et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels, votre société perçoit des commissions de surperformance de la part de certains fonds dont elle assure la gestion. Ces commissions sont conditionnées à la réalisation d'un objectif de performance, et doivent respecter différents critères afin d'être comptabilisées. Nous avons revu le dispositif de contrôle interne encadrant la comptabilisation de ces commissions et examiné les calculs des commissions de surperformance pour une sélection de part de fonds.

Vérifications spécifiques

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion du président et dans les autres documents sur la situation financière et les comptes annuels adressés à l'associé unique.

Nous attestons de la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations relatives aux délais de paiement mentionnées à l'article D.441-6 du code de commerce.

En application de la loi, nous nous sommes assurés que les diverses informations relatives aux prises de participation et de contrôle vous ont été communiquées dans le rapport de gestion.

Responsabilités de la direction et des personnes constituant le gouvernement d'entreprise relatives aux comptes annuels

Il appartient à la direction d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la direction d'évaluer la capacité de la société à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider la société ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été arrêtés par la Présidente.

Responsabilités des commissaires aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.

Comme précisé par l'article L.823-10-1 du code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion de votre société.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit. En outre :

il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en œuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne ;

il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne ;

il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la direction, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels ;

il apprécie le caractère approprié de l'application par la direction de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité de la société à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier ;

il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle.

Fait à Neuilly-sur-Seine et à Paris La Défense, le 14 avril 2022

Les commissaires aux comptes

PricewaterhouseCoopers Audit

ERNST & YOUNG et Autres

Mazars

Laurent Tavernier

Claire Rochas

Jean Latorzeff